伊勢宮川中学校だより

第６号
令和７年９月１１日
校長　山鹿　富生

全国学力・学習状況調査の結果

４月17日(木)に3年生を対象に実施されました令和7年度全国学力･学習状況調査の結果についてお知らせいたします。調査の結果を受け、本校の課題を把握するとともに、授業改善に取り組みます。

＊令和7年度に実施された調査は、教科に関する調査(国語、数学、理科)及び生徒質問紙調査(学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査)です。

○教科に関する調査より

国語、数学、理科すべての教科で、全国の平均正答率を上回っていました。国語では、「読み手の立場に立って、語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができるかどうかをみる」等の問題に成果があった一方、「資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる」等の問題に課題が見られました。数学では「ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することができるかどうかをみる」等の問題に成果があった一方、「事柄が常に成り立つとは限らないことを説明する場面において、反例をあげることができるかどうかをみる」等の問題に課題が見られました。理科では「塩素の元素記号を問うことで、元素を記号で表すことに関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる」等の問題に成果があった一方、「電熱線で水を温める学習場面において、回路の電流･電圧と抵抗や熱量に関する知識及び技能が身に付いているかどうかをみる」等の問題に課題が見られました。

今後もこれらの調査結果をもとに、本校の学習課題を把握するとともに、「わかる授業」に取り組み、学力の定着･向上に取り組んでいきます。

○生徒質問紙調査より

＊全国の状況と比較するとよかったもの(主なもの)

自分には、よいところがあると思いますか(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合)	本校	93.8	差
	三重県	86.8	7.0
	全国	86.2	7.6
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合)	本校	90.0	差
	三重県	85.2	4.8
	全国	83.8	6.2

＊全国の状況と比較すると課題が大きいもの(主なもの)

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)(2 時間以上勉強すると回答した割合)	本校	25.0	差
	三重県	26.0	−1.0
	全国	32.5	−7.5
1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した割合)	本校	51.3	差
	三重県	61.1	−9.8
	全国	63.0	−11.7

本校の生徒は自己肯定感や自尊感情(ありのままの自分を肯定したり、自分自身を価値のある存在として尊重したり、自分を価値ある存在として受け入れる感覚)が高く、とても素敵に成長している生徒が多いです。また、授業で学んだ知識を意欲的に実生活等に活用しようと取り組んでもいます。一方、休日の勉強時間(2 時間以上勉強している割合)は全国や県の状況よりも低く、やや休日には勉強していないようです(平日の勉強時間についても休日の勉強時間と同様の傾向があります)。また、自分の考えたことを相手にわかりやすく伝えることは少し苦手なようです。今後、今回の調査で明らかになった強みについてはさらに伸ばし、弱みについては改善できるよう、各授業を中心に、取り組んでいきます。